

編集後記

私事ではありますが、4月より聖泉大学看護学部看護学科および大学院に着任させていただきました。この1年は新しい環境に慣れることで精一杯の状況でした。その上、2府2県（兵庫県・大阪府・京都府・滋賀県）をまたぐ通勤は60代後半の身には思いのほか大変でした。また例年になく気象状況も厳しく積雪に見舞われ（景色としてはとても風情がありますが・・・）さらに身に堪えました。

「聖泉看護学研究」の編集委員長を命じられ委員会の運用をしていく中で、委員会メンバーに支えられ、また学内外の査読者の方々にも多くの時間を割いていただきましたおかげで、第6巻「聖泉看護学研究」を発刊できましたこと深く感謝申し上げます。

研究ノートをはじめ実践報告、資料に多く投稿いただきました。来年度も今年以上に寄稿して下さるよう委員会メンバー共々お願い申し上げます。そして学術誌としてのレベルにより達していけるようご支援を賜りますようお願い申し上げます。

学術雑誌に投稿していただくにあたり、平成29年度から投稿規程及び執筆要領の改正をしています。この要領をよく読んでいただき投稿をお願い申し上げます。

委員長 竹村 節子